

令和6年度第2回 太子町 定例記者会見資料



令和6年9月4日（水）16時～

太子町役場 行政棟3階 ホール

令和6年度第2回定例記者会見 発表項目

総務部	P2
SDGs 週間で太子町庁舎を17色にライトアップします	P3
防災週間で太子町庁舎をライトアップします	P4
太子町防災訓練を実施します	P5
太子町職員を募集します	P6
生活福祉部	P8
幼年消防クラブ防火パレードを実施します	P9
太子町庁舎北側及び保健福祉会館玄関をピンク色にライトアップします	P10
在宅医療と介護の連携推進事業 映画「オレンジランプ」上映会を開催します	P11
認知症ケアを考える講座を実施します ～朝日新聞社が提供する「認知症フレンドリー講座」～	P12
太子町ふくしフェスティバルを実施します	P13
手話言語の国際デーを機会とし、庁舎を青色にライトアップします	P14
経済建設部	P15
令和6年度「太子町スタンプラリー」を実施します	P16
さつまいも収穫祭を開催します	P17
第4回太子町観光大使を募集します	P18
教育委員会	P19
安藤和津講演会を開催します	P20
黄昏コンサートを開催します	P22
第43回観月会「月見の會」を開催します	P23
第67回太子町公募美術展を開催します	P24
「紺紙金泥釈迦三尊十六羅漢像」（斑鳩寺蔵）の科学分析を行いました	P25
町民体育大会を実施します	P27



総務部

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日（水）		
担当課	総務部 企画政策課		
担当者	三宅	電話	079-277-5998

報道機関各位

取材のポイントはココ！

SDGs に関心を持つ契機とするため、太子町庁舎を 17 色にライトアップします。
ライトアップした庁舎を背景に、多くの方が写真撮影に来られます。

SDGs 週間で太子町庁舎を 17 色にライトアップします

SDGs 週間（Global Goals Week）は、SDGs が国連総会で採決された 9 月 25 日を期間を含む一週間とされ、持続可能な開発目標への意識を高め、行動のきっかけを作るために制定されたものです。

太子町庁舎を東側の桜の木から北側の柱 16 間隔を合わせて SDGs の 17 の目標になるよう 17 色にライトアップします。

過去 3 回の SDGs の日、SDGs 週間でのライトアップ時には、たくさんの写真愛好家が撮影に訪れ、それぞれインスタグラムなどに投稿いただいています。

太子町の「持続可能」なまちづくりの推進が多くの人へ広がっています。
 ぜひ取材・報道していただきますようお願いします。

■期間 9 月 25 日（水）～10 月 2 日（水）

※壁面投影は土・日曜日、雨天中止

■時間 日没～21 時 00 分

■場所 太子町役場（太子町鶴 280 番地 1）



昨年度のライトアップの様子



壁面投影画像

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	総務部 企画政策課		
担当者	大本	電話	079-277-5998

報道機関各位

取材のポイントはココ！

防災意識を高める契機とするため、太子町庁舎をライトアップします。
ライトアップした庁舎を背景に、多くの方が写真撮影に来られます。

防災週間で太子町庁舎をライトアップします

防災週間とは、災害の未然防止と被害の軽減に資するよう、防災訓練や防災知識の普及・啓発を図る週間（8月30日から9月5日まで）です。

この防災週間に合わせて、太子町庁舎東側に壁面投影及び北面を災害時の警戒レベルの色にライトアップすることで防災啓発を行います。

ぜひ取材・報道していただきますようお願いします。

- 期間：8月30日（金）～9月5日（木）
※壁面投影は雨天・土日中止
- 時間：日没～21時00分
- 場所：太子町役場（太子町鶴280番地1）



昨年度のライトアップの様子



壁面投影画像

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	総務部 企画政策課		
担当者	大本	電話	079-277-5998

報道機関各位

取材のポイントはココ！

毎年実施している防災訓練ですが、今年度はペットの同行避難に関する展示を新たに追加します。

太子町防災訓練を実施します

近年は地震や局地的な豪雨災害による被害が全国各地で頻繁に発生しています。

自然災害の発生を防ぐことはできませんが、被害を最小限に抑えるためには、日頃からの備えが大切です。

太田西地区の自主防災組織を中心に、「地域の実状」に合わせた実践的な発災対応型の防災訓練を開催します。

今年度初、昨今注目度の高いペットの同行避難について、災害が起こる前に出来るペットの災害対策や、災害時のペットとの過ごし方、ペットがクレート(持ち運び用ケージ)に慣れる訓練方法などをブースで展示します。

住民の防災意識を高めるため、ぜひ取材・報道いただくようお願いします。

●日時 10月27日(日) 午前8時30分～午前11時30分

●場所 太子町立太田小学校(メイン会場)

◇発災対応型訓練

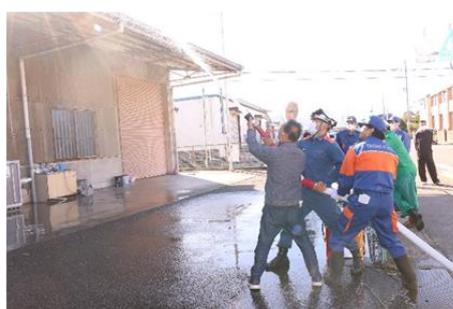
シナリオがないことが大きな特徴で、避難途上で提示された状況に対して住民が考え、自主的に行動することにより、火災や負傷者への救護などの対応を行います。

◇班別訓練

「自主防災組織」の活性化を図るため、各班に分かれ訓練を実施します。

◇体験コーナー

煙体験や浸水歩行体験など災害体験ができるブースを予定しています。ぜひ取材と併せて体験してください。



令和5年度の様子

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	総務部 総務課		
担当者	岡田	電話	079-277-1010

報道機関各位

取材のポイントはココ！

事務職（文化財担当）、土木職（経験者）、福祉職の職員を募集します。
全ての職種で専門試験を廃止し、受験可能な年齢の拡充など、受験要件を緩和しています。

太子町職員を募集します

■職種

- ・事務職（文化財担当） 1名
- ・土木職（経験者） 1名
- ・福祉職 3名程度

※令和7年4月1日付け採用です。ただし、採用日が前倒しになる場合があります。

■受験資格

【事務職（文化財担当）】

次の①と②の要件を両方満たす人

- ①昭和49年4月2日以降に生まれ、学校教育法による4年制大学または大学院で主として考古学を専攻し卒業した人、または令和7年3月末日までに卒業見込みの人
- ②学芸員の資格を有する人、または令和7年3月末日までに取得見込みの人

【土木職（経験者）】

昭和54年4月2日から平成11年4月1日までに生まれ、次の①、②のいずれかの要件を満たす人

- ①土木施工管理技士（1級または2級）、技術士・技術士補またはシビルコンサルティングマネージャ（RCCM）の資格を有すること
- ②令和7年4月1日現在で民間企業など（官公庁含む）における正社員として土木事業の計画、設計及び施工管理などに係る職務経験年数が下表のいずれかに該当する人

1	大学を卒業した人	4年以上
2	短期大学、高等専門学校または専門学校を卒業した人	6年以上
3	高等学校を卒業した人	8年以上

【福祉職】

次の①と②の要件を両方満たす人

①昭和 49 年 4 月 2 日以降に生まれ、学校教育法による 4 年制大学卒業程度の学力を有する人
(学歴は問いません)

②社会福祉士の資格を有する人または令和 7 年 3 月末日までに取得見込みの人

■試験日程

第 1 次試験

日 程	職種	試験内容
10 月 26 日 (土)	全職種	適性検査・基礎能力試験 (SPI 試験) 口述試験 (集団面接)

※第 2 次試験の詳細は第 1 次試験合格者に個人通知

■受付期間

8 月 26 日 (月) ~ 10 月 4 日 (金) ※受付は窓口または郵送により期間内に必着

※必要書類が整っていない場合及び受付期間後の受付はいたしません

■詳しくは、町ホームページをご覧ください

太子町職員採用候補者試験
募集要項

募集期間
令和6年8月26日(月)~10月4日(金)
▶全ての職種で専門試験を廃止しました
▶特別な公務員試験対策は不要です

- ・事務職 (文化財担当)
- ・技術職 (土木職)
- ・福祉職

あなたの魅力とスキルを
「まちづくり」に
生かしてみませんか

職員募集パンフレット

生活福祉部

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	生活福祉部 生活環境課		
担当者	森川	電話	079-277-1015

報道機関各位

取材のポイントはココ！

町内の保育園児、約200名が防火啓発パレードを行います。
また、太子消防署の消防署員による消防レンジャーショーが文化会館広場で実施されます。

幼年消防クラブ防火パレードを実施します

11月9日から15日は秋季全国火災予防運動です。町内の火災予防啓発のため、幼年消防クラブの子ども達が、防火パレードを行います。「火の用心」のかわいい掛け声で防火を呼びかける子供たちの姿を広く報道していただきますようお願いします。

- 事業名 幼年消防クラブ防火パレード
- 日時 11月13日(水)9時30分～(予定)
- 場所 斑鳩寺
- 内容 斑鳩寺・文化会館間パレード
アトラクション(消防レンジャーショー)



令和5年度の様子

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	生活福祉部 さわやか健康課		
担当者	山根	電話	079-276-6630

報道機関各位

取材のポイントはココ！

乳がんに対する正しい意識を高める契機とするため、太子町庁舎北側及び保健福祉会館玄関をピンク色にライトアップします。
ライトアップした庁舎を背景に、多くの方が写真撮影に来られます。

太子町庁舎北側及び保健福祉会館玄関をピンク色にライトアップします

ピンクリボン運動の一環として、太子町庁舎及び保健福祉会館をライトアップし、ピンクリボン運動の意義を情報発信します。

【ピンクリボン運動とは】

乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の受診勧奨を目的として行われる世界規模の啓発キャンペーンです。

乳がんは、日本人女性がかかるがんの中で最も多く、9人に1人が乳がんを発症するといわれており、発症は、20歳代からみられ、40歳代から50歳代がピークになるなど、若い年代から気をつける必要があるがんです。しかし、乳がんは早期発見により約90%以上が治るともいわれており、自己触診や乳がん検診が大切です。

■日時 10月3日(木)～10月31日(木)

太子町庁舎 日没～21時00分(自動消灯)

保健福祉会館(平日のみ) 日没～その日の状況に応じて消灯

※天候などにより点灯時間の変更あり



①太子町庁舎



②保健福祉会館

点灯の様子

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	生活福祉部 高年介護課		
担当者	澤井	電話	079-276-6639

報道機関各位

取材のポイントはココ!

認知症基本法が令和6年1月1日に施行されたことを受け、認知症の日である9月21日に啓発映画の上映を行います。

在宅医療と介護の連携推進事業 映画「オレンジランプ」上映会を開催します

標記映画は、39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断された本人の実話で、悩み葛藤しながら、本人らしい暮らしを始める過程や、認知症を家族が受け入れていく過程が描かれた作品です。

住民の認知症に対する誤解や思い込みを解き、認知症を自分事として支えあうことができる社会の実現、認知症本人や家族が認知症になっても安心して暮らせるための在宅医療介護連携の推進を目的に、認知症の日である9月21日に標記映画上映会を開催します。

概要は下記のとおりとなりますので、是非取材いただきたく、広く報道していただきますようお願いいたします。

■日時 9月21日(土) 14時00分～16時00分(開場:13時30分～)

■場所 丸尾建築あすかホール 大ホール

■内容 第1部 町施策などの情報提供(14時00分～14時20分) ※手話通訳有

- ・認知症地域支援推進員による町認知症施策とACP(アドバンスケアプランニング)の紹介
- ・町で活動する認知症サポーター(チームオレンジ太子)による認知症普及啓発

第2部 映画上映(14時20分～16時00分)

※日本語字幕有

・「オレンジ・ランプ」 上映時間 100分



太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	生活福祉部 高年介護課		
担当者	澤井	電話	079-276-6639

報道機関各位

取材のポイントはココ！

認知症に関する取材を行っている朝日新聞社の記者による認知症講座を実施します。

認知症ケアを考える講座を実施します
～朝日新聞社が提供する「認知症フレンドリー講座」～

認知症フレンドリー講座は、認知症の本人のインタビューの視聴や、本人が見えている視点を疑似体験するVR（バーチャルリアリティ）体験で、認知症の人の立場から物事を考えていく内容となっています。

高齢化とともに認知症は誰にでも起こり得る病気となりました。認知症の人や、それを支える側、両方の視点から認知症やその関わりを考えてみませんか。

- 日時 11月26日(火) 13時30分～15時30分(受付13時10分～)
- 場所 太子町庁舎 行政棟3階ホール
- 対象 太子町民で認知症ケアに興味、関心のある方
- 内容 朝日新聞社が提供する「認知症フレンドリー講座」
 - ・認知症の人が体験や思いを語るインタビュー動画
 - ・認知症の人や専門家が取材を重ねて作ったVR体験
 - ・専門医の解説動画
- 定員 30名(先着順 定員になり次第、締め切ります)
- 申込期間 11月5日(火)～ 定員に到達するまで
- 申込方法 電話または窓口
 土日祝日除く 8時30分～17時15分

認知症ケアを考える講座

認知症とともに生きるご本人のリアルな声を聞き、認知症VR(バーチャルリアリティ)体験をすることによって、どのように寄り添い、向き合えばよいか。認知症の人と、その周囲の双方が心地よく暮らせるヒントが見つかった講座です。

講座内容は、朝日新聞社が提供する「認知症フレンドリー講座」です。認知症の人が体験や思いを語るインタビュー動画視聴、認知症の人や専門家が取材を重ねて作ったVR(バーチャルリアリティ)体験、専門医の解説動画視聴などです。

VR(バーチャルリアリティ)専用の機器を装着して、認知症の人が見えている世界を疑似体験します。

日 時: 令和6年11月26日(火)
13:30～15:30(受付13:10～)

場 所: 太子町庁舎 行政棟3階ホール

対 象: 太子町民で認知症のケアに興味、関心のある方

定 員: 30名(先着順 定員になり次第締め切ります)

申込期間: 11月5日(火)～ 定員になるまで

申込・問合せ先: 太子町高年介護課 276-6639
(土日祝日除く8:30～17:15)

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	生活福祉部 社会福祉課		
担当者	尾田	電話	079-277-1013

報道機関各位

取材のポイントはココ!

地元を盛り上げるため、福祉事業者間のつながりのもと、町内の福祉事業者各者の協賛によるイベントを実施します。

太子町ふくしフェスティバルを開催します

人と人、人と地域のつながりを通して太子町を盛り上げるため、町内の福祉事業所等が一致団結し、下記イベントを開催します。

- イベント名 太子町ふくしフェスティバル
- 日程 10月19日(土) 10時00分～15時00分
- 場所 太子町立文化会館丸尾建築あすかホール
- 参加事業所 事業所16ヶ所(協賛のみの事業所3ヶ所含む)、医療機関1カ所、太子町赤十字奉仕団、手話サークル
- 内容
 - ・各ブースでの催し
(事業所などの紹介、人材募集、菓子など販売、ワークショップ)
 - ・手話体験講座
 - ・啓発活動
 - ・コスプレイヤーとの記念撮影など
- 主催 太子町障害者基幹相談支援センター



令和5年度の様子

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	生活福祉部 社会福祉課		
担当者	尾田	電話	079-277-1013

報道機関各位

取材のポイントはココ！

令和6年4月に「和のまち太子の手話言語条例」を制定したことを記念し、リーフレットを作成しました。

また、ライトアップには多くの方が写真撮影に来られます。

手話言語の国際デーにあわせて庁舎をライトアップします

9月23日(月)は「手話言語の国際デー」と制定されており、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるように手話言語について意識を高めるため、庁舎北側壁面と植樹をシンボルカラーである青色にライトアップします。

■期間 9月22日(日)～9月23日(月)

また太子町では、令和6年4月に「和のまち太子の手話言語条例」を制定し、手話を言語として位置づけ、普及促進と使いやすい環境整備に向けた施策推進を目的にしています。その施策の一環として手話言語条例に関するリーフレットを作成し、町内小学校などの全児童に配布し理解を促進しています。(別紙：リーフレット参照)

Q&Aコーナー

手話ってなに？

手話は手指の形や位置・体の動き・表情等を使って表す「目で見ることば」で、日本語とは異なる言語のひとつです。

手話は世界共通なの？

手話は世界共通ではありません。音声言語が国や地域によって違うように、日本では日本手話が、アメリカではアメリカ手話が使われています。

また、年齢や地域によって違う表現が日本語にもあるように、手話にも年齢や、地域によって違う表現(方言)もあります。

私たちの責務と役割

町の責務：手話に対する町民の理解を促進し、手話の普及を図り、手話が使用しやすい環境にするための施策を実施する。

町民の役割：手話やろう者について理解を深め、町の施策に協力するよう努める。

事業者の役割：手話やろう者について理解を深め、手話を必要とする人が利用しやすいサービスの提供、ろう者が働きやすい環境の整備に努める。

※ろう者：一語の聞こえない人で、手話やろう者コミュニケーションをとる人

発行：太子町 社会福祉課 TEL 079-277-1013 FAX 079-277-6031

令和6年9月4日現在

令和6年(2024年)4月施行

しゅわげんごじょうれい
手話言語条例

『和のまち太子の手話言語条例』ができました

しゅわ げんご
～手話は言語です～

手話が言語であることを知り
手話を使いやすい環境づくりを進め
誰もが安心して生活のできる
地域社会をめざしましょう

太子町

經濟建設部

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	経済建設部 産業経済課		
担当者	小野	電話	079-277-5993

報道機関各位

取材のポイントはココ!

町内 80 か所を超える店舗に協力いただき、「太子町スタンプラリー」を実施します。

令和6年度「太子町スタンプラリー」を実施します

コロナ後も厳しい経営状況を強いられている町内事業者を支援すべく、地域経済再生支援事業として本事業を実施します。

スタンプラリーに参加し、5 つスタンプを集めると対象の 84 店舗で利用できる商品券の抽選に参加することができます。

参加店舗の認知度向上と集客拡大、売上増を図ることで、本事業の趣旨である地域経済の振興に貢献することを目的とします。

概要は下記のとおりとなりますので、是非取材いただき、広く報道していただきますようお願いいたします。

■実施期間 10月1日(火)～11月30日(土)

■応募締切 ハンドスタンプ:12月5日(木)

デジタルスタンプ:11月30日(土)

■応募方法 以下の2通りの方法で応募が可能です。

①ハンドスタンプ:冊子に付属されている応募用紙に5店舗のスタンプを集め、必要事項を記入し、各参加店舗に備え付けの応募箱に投函

②デジタルスタンプ:対象店舗レジ横などに設置のQRコードを読み取り、5店舗読み取りWEBで応募

※8月に実施されたスクラッチカードのハズレ券5枚を集めて応募も可能

■賞品 スタンプラリー参加店全店共通でご利用いただける商品券 100名
(1名につき1000円×3枚)

■賞品発送 12月中旬抽選、発送予定

※当選発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■商品券利用期限 令和7年2月14日(金)まで

■問い合わせ先 太子町商工会

(担当:山田 電話番号:079-277-2566)



太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	経済建設部 産業経済課		
担当者	西村	電話	079-277-5993

報道機関各位

取材のポイントはココ！

自治会、営農組合が主催するさつまいも収穫祭を今年も開催します。
毎年、受付開始から数日で募集区画が埋まってしまう人気行事です。

さつまいも収穫祭を開催します

もうすぐ食欲の秋。さつまいも掘りで、秋の味覚と自分の手で収穫する喜びが体感できる「さつまいも収穫祭」を開催します。

大勢の参加者で畑が賑わいますのでぜひ取材いただき、家族で、友人でさつまいもを掘る様子を報道いただきますようお願いいたします。

■開催地区

阿曾地区

- ・場所 阿曾 501-1 の農地
- ・収穫日時 10月27日(日) 午前9時～13時30分
- ・募集区画 110区画

岩見構下地区

- ・場所 岩見構 715-1 の農地
- ・収穫日時 10月19日(土) 午前9時00分～13時30分
10月20日(日) 午前9時00分～13時30分
- ・募集区画 110区画

船代・宮本・福地地区

- ・場所 宮本 144-1 の農地
- ・収穫日時 10月27日(日)
午前9時00分～13時30分
- ・募集区画 120区画

- 申込費用 1区画 1,000円(10株)
- 申込期間 9月4日(水)～18日(水)
- 申込方法 産業経済課窓口またはお電話

(TEL:079-277-5993)にてお申し込みください。

※先着順で募集区画が無くなり次第締め切ります。



令和5年度の様子

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日（水）		
担当課	経済建設部 産業経済課		
担当者	小野	電話	079-277-5993

報道機関各位

取材のポイントはココ！

第4回観光大使を募集します。

今年度から活動期間が1年から2年に変更、1名の募集となり、就任いただいた際には10万円分の商品券を進呈します。

第4回太子町観光大使を募集します

各種イベントなどに参加し、町の魅力を積極的に発信・PRしていただける人を性別問わず募集します。「このまちが好き」「太子町を盛り上げたい」という方に、「太子町観光大使」として活躍していただきたいと思えます。

概要は下記のとおりとなりますので、是非取材いただき、広く報道していただきますようお願いいたします。

- 応募資格 太子町出身者または太子町にゆかりのある18歳以上の男女（高校生除く）
- 応募期限 9月13日（金）必着
- 応募方法 応募用紙（太子町観光協会HPからもダウンロード可能）に必要事項を記入の上、正面上半身無帽の写真を添付し、提出してください。
- 応募先 〒671-1523 太子町東南 51-1
太子町観光協会「太子町観光大使」係
- 選考方法 第一次審査（書類）を行い、通過者に第二次審査（面接）をご案内します。
※第二次審査は9月29日（日）10時00分～
- 活動期間 2年間（11月1日（水）～令和8年10月31日（木））
※今年度より活動期間が2年に変更となり、1名ずつ1年交代となります。
- 問合せ先 太子町観光協会（担当：細川 電話番号：079-277-2566）



前回就任式の様子



教育委員会

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	教育委員会 文化推進課		
担当者	別府	電話	079-277-2300

報道機関各位

取材のポイントはココ!

テレビ番組でも活躍中の安藤和津氏を講師にお迎えした講演会を開催するほか、子どもから大人まで楽しんでいただけるイベントを同日に開催します。

安藤和津講演会を開催します

現在、教育問題、自身の介護経験、「食」などをテーマにした講演会やトークショー、情報番組のコメンテーターなど多岐にわたり活動中の安藤和津講演会を開催します。

当日はその他のイベントも開催します。

ぜひ取材いただき、広く報道していただきますようお願いします。

<安藤和津講演会>

- 日時 10月27日(日) 開場:13時30分 開演:14時00分
- 場所 丸尾建築あすかホール大ホール
- 入場料 1,000円(税込) ※当日500円増
- 主催 あすかホール文化振興協会
- 販売開始 9月7日(土)9時00分から
(電話予約13時00分から)
※販売初日のみお一人様4枚まで



【その他イベント】

<陶芸体験教室>

- 内容 あなただけの作品作り
- 場所 丸尾建築あすかホール創作室
- 時間 ①9時30分~11時30分 ②13時30分~15時30分
- 申込開始 9月1日(日)
- 参加費 800円 ※各回先着15名

<着物を着てお駕籠に乗ってみよう!>

- 内容 旅衣装や着物の着付けを体験して江戸時代のお駕籠に乗ってみよう
- 場所 歴史資料館
- 時間 10時00分~15時00分

<ちいちゃい秋まつり>

- 内容 釣り、輪投げ、射的、おみくじなどのいろんなゲームが楽しめます
- 場所 図書館
- 時間 10時30分～12時00分

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	教育委員会 文化推進課		
担当者	別府	電話	079-277-2300

報道機関各位

取材のポイントはココ!

ランプシェードを設置した幻想的な空間の中、多数の演奏会に出演経験のある藤田氏をはじめ、太子町出身又は在住のアーティストによるコンサートを開催します。また、地元のキッチンカーも多数出店予定です。

黄昏コンサートを開催します

ジャンルにとらわれず地元アーティストを育成するとともに、秋が訪れた文化会館中庭の開放的な空間で、地域の方々に気軽に音楽に触れていただくことを目的に平成14年から毎年開催しているコンサートです。

今年は、10月5日(土)に藤田麻緒さん・井出えり子さん・大高かずこさんに出演いただきコンサートを開催します。

コンサート会場では、中庭周りの通路や図書館前にランプシェードを設置し、「あすか小路(こみち)」としてお客様をお出迎えし、中庭から見える創作室にもランプシェードを設置した幻想的な空間の中でコンサートを計画しています。また、キッチンカーも来ますので地域グルメも楽しんでいただけます。

ぜひ、開催の広報及びご取材いただき、当イベントが賑わいますようご協力をお願いいたします。

<黄昏コンサート>

- 日時 10月5日(土) 開演18時00分
- 場所 丸尾建築あすかホール中庭(雨天の場合大ホール) ※観覧無料
- 出演者 藤田麻緒・井出えり子・大高かずこ

<ランプシェード展示>

- 日時 10月5日(土)17時30分~19時00分
- 場所 丸尾建築あすかホール中庭、創作室

<キッチンカー>

- 出店者 FOOD HOUSE (からあげ)
- BON kitchen(ホットドッグ)
- ポンコツ商店 (バオバーガー、ポテト)
- ベーカリー・タムタム (揚げたてきなこパン、ドリンク)
- 時間 17時00分~19時30分
- 場所 丸尾建築あすかホール中庭



太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	教育委員会 文化推進課		
担当者	別府	電話	079-277-2300

報道機関各位

取材のポイントはココ！

月明りとランプシェードの幻想的な空間でお茶などを楽しんでいただける「月見の會」を開催します。

第43回観月会「月見の會」を開催します

いかるがの里「月見の會」は今年で第43回を迎えます。

丸尾建築あすかホールにて文化協会員による出し物を楽しんでいただけます。

また、当日は観光大使も来場予定です。

ぜひ取材いただき、手作りの月見の會を報道いただくようお願いします。

- 日程 9月21日(土)
- 場所 丸尾建築あすかホール 館内・中ホール
- 芸能 中ホール 17時30分開演(太子町文化協会芸能部門)
- 茶席 中ホール 17時00分開始(お茶券:400円)
- 華席 館内
- ランプシェード・絵行灯 館内配置
- 主催 太子町 太子町文化協会
- 協賛 太子町観光協会



太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	教育委員会 文化推進課		
担当者	延澤	電話	079-277-2300

報道機関各位

取材のポイントはココ！

毎年、250点以上を超える作品の応募がある公募美術展を開催します。
8つの賞を設け、各賞の受賞者には表彰状と賞金が進呈されます。

第67回太子町公募美術展を開催します

太子町内外から「陶芸」・「絵画」・「写真」・「書」の作品を募集し、出品者の技量高めるとともに、町民の文化芸術に対する意識の高揚や向上を図ることを目的に公募美術展を開催しています。

令和3年度の出品数は、陶芸28点・絵画77点・写真152点・書13点、
 令和4年度の出品数は、陶芸29点・絵画67点・写真146点・書13点、
 令和5年度の出品数は、陶芸23点・絵画70点・写真124点・書34点でした。

賞としては、部門ごとに「町長賞」・「議長賞」・「教育委員会賞」・「文化協会長賞」・「太子ライオンズクラブ賞」・「観光協会長賞」・「奨励賞」・「神戸新聞社賞」を設けています。

ぜひ取材いただき、広く報道していただきますようお願いします。

- 会期 10月10日(木)～10月13日(日) 9時00分～17時00分
(13日は15時00分まで)
- 会場 丸尾建築あすかホール 中ホール・ホワイエ・ロビー
- 部門 陶芸・絵画(日本画・洋画・水墨画)・写真・書(漢字・かな)
- 主催 太子町 太子町教育委員会
- 主管 太子町公募美術展運営委員会
- 後援 太子町文化協会 神戸新聞社 太子ライオンズクラブ 太子町観光協会
- 審査員 陶芸：石井 ^{いしい} 宏志 ^{ひろし} 絵画：久米 ^{くめ} 伴香 ^{ともこ}
 写真：萩原 ^{はぎわら} 正良 ^{まさよし} 書：西本 ^{にしもと} 憲司 ^{けんじ}
- 作品受付 10月5日(土) 13時00分～17時00分
- 表彰式 10月13日(日) 13時30分～(丸尾建築あすかホール ミニシアター)



令和5年度の様子

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日（水）		
担当課	教育委員会 歴史資料館		
担当者	河岸	電話	079-277-5100

報道機関各位

取材のポイントはココ！

斑鳩寺所蔵「紺紙金泥釈迦三尊十六羅漢像」が「鍍泥（ちゅうでい）」を用いた国内最古級の絵画作品であることが、京都国立博物館との共同研究により判明しました。

「紺紙金泥釈迦三尊十六羅漢像」（斑鳩寺蔵）の科学分析を行いました

斑鳩寺に所蔵されている文化財「紺紙金泥釈迦三尊十六羅漢像」（国指定重要文化財、斑鳩寺蔵、以下「本資料」という。）について、京都国立博物館との共同研究により本資料の蛍光X線分析を用いて彩色材料調査を行いました。

その結果、従来、本資料は彩色に金泥を用いていたと考えられていたものが、真鍮からなる「鍍泥（ちゅうでい）」を使用されていたと判明しました。これにより、本資料が絵画に鍍泥を用いる早期の作品であることがわかりました。

鍍泥を使用した絵画の最古級事例である本資料について、以下の日程で特別公開を予定しています。

聖徳太子のゆかりで法隆寺より斑鳩寺に伝来した本資料をご覧ください機会としたいと考えておりますので、ぜひ取材いただき、広く報道していただきますようお願いします。

<調査の概要>

■調査資料 「紺紙金泥釈迦三尊十六羅漢像」（斑鳩寺蔵、国指定重要文化財）

※天文10年（1541）斑鳩寺の焼失を受けて、天正5年（1577）に法隆寺華菌院（けおんいん・花菌院、花園院とも）より斑鳩寺に寄進された資料

■調査方法 蛍光X線分析による彩色材料調査

■調査機関 京都国立博物館、太子町立歴史資料館（共同研究）

■結果 鍍泥を使用した絵画の最古級事例であることが判明

<展示の概要>

■名称特別公開 「紺紙金泥釈迦三尊十六羅漢像」

■展示期間 11月2日（土）～12月8日（日） 会期中に展示替えを予定

■入館料 無料

■休館日 毎週火曜日、11月6日（水）、18日（月）、25日（月）



「紺紙金泥釈迦三尊十六羅漢像」(そのうち釈迦三尊)

太子町定例記者会見資料			
発表年月日	令和6年9月4日(水)		
担当課	教育委員会 町民体育館		
担当者	宮崎	電話	079-277-4800

報道機関各位

取材のポイントはココ!

**「第64回町民体育大会」でスポーツの秋を満喫。
子どもから大人まで多くの方が参加されるスポーツの祭典です。**

町民体育大会を実施します

秋晴れのもと、「第64回町民体育大会」を開催します。

今年の競技は、従来からの15種目に小学生のバスケットボール競技が加わり16種目となりました。

当日は、町内各所でスポーツを楽しむ姿が見られ、幅広い年齢層の方々が熱心に練習されてきた成果が発揮されるスポーツの祭典です。

報道関係者の皆様には、スポーツの秋にふさわしい本町の体育大会を盛り上げていただきたく、是非、取材していただきますようお願い申し上げます。

- 日時 9月29日(日) 午前10時00分～
- 種目 バスケットボール
- 競技会場 太田小学校体育館

- 日時 9月29日(日) 午前10時00分～
- 種目 小学生サッカー(1日目) 午前9時00分～
※2日目は10月6日に開催します。
- 競技会場 総合公園陸上競技場



開会式の様子 (R5年度)

- 日時 10月6日(日)
- 開会式 8時30分～ 総合公園陸上競技場
※トロフィー返還、ラジオ体操あり
- 競技会場 町民体育館、総合公園陸上競技場、各小中学校等
- 競技開始 午前10時00分～
- 種目 小学生サッカー・タグラグビー・一般ソフトボール・テニス
少林寺拳法・卓球・柔道・小学生ソフトボール・剣道
バドミントン・空手道・レディースソフトボール
メンズソフトバレーボール・小学生バレーボール
グラウンドゴルフ

※申し込みは9月8日(日)まで。【タグラグビーは9月17日(火)まで】

是非取材いただき、広く報道していただきますようお願いいたします。

太子町公式SNS QRコード



チラッ



<https://www.town.hyogo-taishi.lg.jp>



kikaku@town.hyogo-taishi.lg.jp